

国際交流 NEWS

Vol.1-2017

国際交流 NEWS 第1号発行に向けて

国際交流センターでは学生が海外で学び、体験するお手伝いや、海外から学生を迎え入れ、交流するプログラムを企画しています。多くの先輩達は、時には不安に思いながらも、国際交流に足を一歩踏み出すことで、自分を再発見したり、日本で当たり前のことが海外では少し違うと気付いたり、目線を変えて考えてみることを学んできました。

今回の発行はそんな先輩達からのメッセージを皆に送りたいと学生が自ら手を挙げて始まったものです。

センターからの旬なお知らせの他、海外研修の体験談など、興味深い内容で綴っていきたいと思いますので、これからよろしくお付き合いいただきますようお願いします。

国際交流センター長 *Chris・Tarn*

国際交流センターtopics

5月22日(月) 締切

==参加希望者募集中=====

*オーストラリア海外研修

研修日 8/27(日) ~ 9/11(月) 16日間 全日程ホームステイ

*フィンランド海外研修

研修日 9/9(土) ~ 9/20(水) 12日間 ホテルステイまたは

ホームステイ

発行：国際交流センター 【Center of International Affairs】

9号館 1F tel/fax: 027-352-7006 e-mail: uhw-kokusai@takasaki-u.ac.jp

2017年2月

ドイツ フレセニウス大学

来ました!

★ 東京観光へいざ出発

東京では浅草観光・東京スカイツリーへ行きました*
秋葉原では日本のアニメ文化に触れ、ドイツ人学生も興味深々!!
群馬では車移動だったけど東京では歩き+電車移動でクタクタになったなあ

浅草寺にて



グループワークを中心に意見交換

日本では患者さんが日常生活の中で困っていることを聞いて理学療法を進めていきますが、ドイツでは運動機能の面で制限されていることを中心に理学療法を進めるそう! 考え方の違いがわかってとっても興味深かった!!

★ 文化体験 (華道・茶道・空手など)!

華道では個性溢れる作品がたくさんありました! スポーツ大会や食事会も楽しかったなあ!!

華道体験 (左側) と空手体験 (右側)



理学療法学科4年 学生

フィンランド ヤムク大学

2月26日~3月7日までヤムク大学の学生12人と日本で交流しました。病院やリハビリ施設の見学のほか、伊香保温泉に行ったり卯三郎こけしの工場を見学したりといった群馬県の魅力にもふれてもらうことができました。

学生のひとり、作業療法学科:3年の Sanni Mönkkönen さんに今回の研修についてインタビューしてきました

Q: どうして研修に参加したのですか?

A: 学校からのメールで知って興味がわいたからです。アジア初上陸です!

Q: 研修でよかったところはどこですか?

A: 施設見学や介護ロボットのレクチャー、温泉やホームステイなどすべてよかったです。



Q: 文化の違いは何か感じましたか?

A: 日本人の尊敬の心が美しいと思いました。また、何度もおじぎをしているのがおもしろく見えました。フィンランドとルールの異なる点もあったけど、お互いに異文化交流ができました。

Q: 最後にひとことお願いします

A: また日本に来たいです! Kiitos!!(ありがとう!!)

薬学科4年 学生



2017年3月

行きました！

インドネシア ステカス大学

3/7-3/16の10日間、看護学科9名はインドネシア研修に参加しました。私たちが行った街は首都ジャカルタから飛行機で1時間のジョクジャカルタ。学生の街と言われており、学生や地元の人が多く、屋台がたくさん並んでいる街でした。研修では、大学や病院、保健所、老人ホームなどを視察させていただき、看護師の役割や保健事情など、日本との違いを学び、環境・衛生面の現状を知ることができました。また視察だけでなく、ボロブドゥール遺跡や東南アジア最大のモスク、伝統の踊りの鑑賞など、インドネシアの文化を肌で感じることができました。さらに提携校であるステカス大学の看護学生と一緒に日本の体力テストを行ったり、昼食や夕食を共にしたりして交流できました。そこで、英語が得意でなくても単語を並べ、ジェスチャーや表情を使うことで思いが伝わるんだと実感し、とても楽しい充実した時間を過ごすことができました。



看護学科2年 学生

ベトナム ホーチミン医科薬科大学

3/4～3/15の12日間、5学科あわせて31名の学生がベトナム研修に参加しました。ベトナム研修では現地の大学や病院など、いろいろな施設を訪れました。現地の医療事情や歴史、その中での日本との関わりを知ることができました。ベトナムの日中は気温が毎日35度以上あり、暑い中白衣を着て実験もしました。



そして何と言ってもこの研修の一番の醍醐味は学生交流です。一緒にショッピングや BBQ をしたり、カフェでくつろいだりと生活の一部に混じったような時間を過ごしました。また交流を通して同年代の人が、自分の国を出て大学院や企業に進む夢をもっていることを知り、自分も将来世界に出て活躍する仕事に就こうと思えました。

今回で2度目のベトナム研修でしたが、去年はなかったマングローブでのサバイバル体験や病院での薬剤部以外の部署訪問、キャンパスでの実験をすることができ非常に充実した研修でした。いつかまた訪れたいです。そしてベトナム学生に負けないように勉学も努力していこうと思います。

薬学科5年 学生

お誘い!

ESS サークル

こんにちは！ESS サークル代表、薬学3年の福田里奈です。

ESS とは English speaking society の略称で、様々な国から訪れる留学生のサポートを中心に、国際交流活動を行っています。毎週金曜日のお昼には部室でしゃべランチを開催しており、ランチをしながら学科間で情報交換をしたり、英語で会話をしたりしています。サークルメンバーの中には健大の海外研修プログラムや個人留学経験のある学生が多いので興味のある方や参加したいと考えている方は気軽に聞きに来てください！また、海外から学生を受け入れた際、関わる機会が多いのも ESS メンバーの特徴です。

★メンバーに聞いてみた！ESS に入って良かったこと★

- ①日本人、外国人ともに友達が増えた！
- ②他学部の学生と繋がりができた！
- ③先輩後輩と仲良くなれた！
- ④研修&個人留学の情報が沢山手に入る！
- ⑤県内外様々な交流プログラムの情報が手に入る！
- ⑥研修や留学などに関してメンバーに相談できる！
- ⑦ESS サークル内で国内&海外旅行ができる！

興味がある or 気になることがある方は、是非下記のアドレスに連絡してください！
連絡お待ちしております～！！

ESS サークル代表

